

**岡山大学 学術研究院医歯薬学域  
(大学院医歯薬学総合研究科 医歯薬学専攻 薬学系講座)  
新設研究室(AI創薬学分野) 教授候補者公募要領**

**1. 職種**

教授 1 名 (任期なし)

**2. 担当**

大学院医歯薬学総合研究科では、

(博士課程) 医歯薬学専攻 薬学系講座 A I 創薬学分野 (仮称)

(博士前期課程) 薬科学専攻 生命反応解析学講座 分子生命解析学部門 A I 創薬学分野 (仮称)  
において、A I を基盤とする創薬科学に関する研究と教育を担当していただきます。

近年、創薬分野における人工知能 (A I) の活用が急速に広がっております。A I は標的分子の探索から候補化合物の設計、薬理作用・毒性予測まで応用可能であり、医薬品開発の効率化に大きく貢献しています。薬学部にA I 創薬部門を加えることで、学術的・実践的な創薬基盤の強化が期待されます。

本教育研究分野は、A I 創薬に関する専門的知見に基づき、研究および教育を推進することにより、薬剤師や創薬研究者・教育者の育成を図るとともに、産業界への高度人材の輩出にも貢献することが期待されます。このような観点から、A I 創薬は今後の医薬品開発を担う中核的分野として位置付けられるべきものと考えます。近年、A I 創薬に関する教育研究は、薬学部のみならず、理学部や工学部などにおいても萌芽的に進展しておりますが、医薬品の包括的理理解と応用という点においては、薬学部での展開が期待されております。

着任後は、本学薬学系の既存研究室はもとより医学系・歯学系、さらには本学大学病院との共同研究による連携強化によって本学大学院医歯薬学総合研究科全体の教育・研究力の強化を期待しています。学部教育では、A I 創薬学研究室において、A I 創薬およびその関連分野における講義・実習や薬剤師教育を担当いただきます。また、本学が全学体制で実施する全学交流科目、全学共通科目及び英語科目も担当していただきます。

※分野名については変更になる可能性があります。

**3. 資格**

- ・ 博士の学位を有し、A I 創薬分野における研究・教育上の指導能力および実績があること。
- ・ コンプライアンスを含め教授として相応しいこと。
- ・ 創薬研究者・教育者及び薬剤師の育成に熱意をもって担当いただける方を強く希望します。

**4. 提出書類 (添付書類に記載された記入上の注意事項に従って作成してください。)**

- (1) 履歴書 (様式1)
- (2) 業績目録 (様式2) 論文の被引用回数および掲載誌の impact factor 等を付すこと
- (3) 論文等の別刷 (業績目録の中から応募者の自選による主要なもの5編以内、コピーも可)
- (4) 研究業績概要書と研究に関する今後の抱負 (様式3) (A4用紙2頁以内、図等の挿入も可)
- (5) 教育に関する経歴書と教育に関する今後の抱負 (様式4) (A4用紙2頁以内、図等の挿入も可)
- (6) 学会及び社会における活動状況 (様式5)
- (7) 科学研究費助成事業等の研究助成金の採択状況 (様式6)
- (8) 参考意見を伺える2名以上の方からの推薦書 (自薦不可、推薦者から別途提出のこと) 及び推薦者の連絡先 (様式7)

\*応募書類は本選考以外の目的には使用致しません。選考終了後は選考を通過された方の情報を除き、全ての個人情報に関して責任をもって破棄致します。返却は致しません。

**5. 応募期限**

令和8年3月13日 (金曜日) (必着) \*郵送の場合は書留とすること。

**6. 応募書類の提出 (送付) 先**

(電子応募)

JREC-IN Portal Web 応募

(郵送)

〒700-8530 岡山市北区津島中1丁目1番1号

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等事務部薬学系事務室

「A I 創薬学分野」教授候補者業績審査委員会

電話：086-251-7913

Eメール：[yakujinji7913@adm.okayama-u.ac.jp](mailto:yakujinji7913@adm.okayama-u.ac.jp)

(メールでお問い合わせの場合は、件名に【A I 創薬学分野教授公募】を付してください。)

7. その他

- (1) 応募された方には、来学の上、研究と教育の概要および抱負等を説明していただく場合がありますので、ご承知おき願います。交通費等の支給はございません。
- (2) 関連研究室の教員構成等については、薬学部ホームページをご覧ください。
- (3) 着任後の研究スペースについては、岡山大学薬学部が定める標準的な教授専有面積が確保されています。
- (4) 本公募では、令和8年9月1日に着任できる方を希望します。
- (5) 岡山大学の地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）等、本学の事業に貢献できる方を強く希望します。
- (6) グローバル人材の育成を積極的に推進し、1年間以上の海外での研究あるいは教育の経験を有する方を希望します。
- (7) 給与は、国立大学法人岡山大学年俸制適用職員給与規則により、年俸制が適用されます。

(<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/society/boshyu-kyoiku.html>)